中小企業に地域経済は支えられている

土木事業補助金が対象となるので活用

計画的に取り組む場合には、農林

これは、2期目を意識した取り組みな 発展のためには道路行政の強化だと。 の実現に向け、生活や経済、産業界の いる。そんな中、選びたくなるまち三条 教育などの表現が多かったと記憶して

農区や自治会が事業主体となって

「あぜ抜き工事」の経費を補助できな て複数区画の水田を1区画にまとめる

接する水田の畦畔(あぜ)を抜い農作業の効率化を図るために、隣

Q

を検討してほしい。

一歩進め、条例制定の要否について検討

きい。三条市の考え方、スタンスを

中小企業の果たす役割は非常に大

要ではないか。

ていない。

A 『訓末本…… 機械修理経費の支援は考え

いと思っている。

令和6年度施政方針について

市長就任時の所信表明では、弁護

士出身からか基本的人権や福祉、

きに私の考えを伝えさせていただきた

を受けていることもあり、

しかるべきと

農業機械等導入補助金を実施して

めに中小企業振興基本条例の制定が必 れている。三条市の地場産業発展のた の対応やさまざまな取り組みが求めら 可能な開発目標等、新たな社会課題へ

中小企業振興基本条例の制定を

坂井 良永

議員の質問

家族農業も担い手に含まれる。

のだと思うが、どうか

これは表明する時期を推し量っている

脱炭素化社会を目指すGX、持続中小企業には、産業構造の変化や

業の継続は無理と考えている人がほと コンバインなどの大農具が壊れたら農

組んできたかいがあったかと思って

皆さまと一緒にさまざまなことに取り

を前に進めるため、議会と市民の これまでを振り返ってみて、三条市

る。一方、もっと頑張れという、叱咤激励

65歳以上の高齢者だ。田植え機や基幹的農業従事者の70%以上が

んどだ。修理代に一定額を支援できな

は考えているのか。 現時点で担い手は大きく減少して い手確保について、市独自の支援

Q の補助事業を推進していく。 **ICTの活用について伺う。** いないと捉えており、引き続き県

実験を行う予定。 来年度は、自動撮影カメラの設置

少雪対応について 除雪待機補償について伺う。

ため、見直しの予定はない。 もの。除雪受託者から改善要望がな 現在の補償内容は、8年程前に建 設業協会と意見交換をして定めた L١

援や情報提供をしてはどうか Q 中、農作物の対応について技術支 近年の異常気象とも言える状況の

良い農業経営につなげていただきたい。 り、そういった情報を活用し、より 各組織から情報が提供されてお

重層的支援体制整備事業について

生産年齢 の調査では、15歳から4歳までの 令和5年3月に公表された内閣府 人口において、引きこもりの

> ないか。実態調査を行うことはできな る。この方々に何とか支援を届けられ に当てはめると千 方が146万人。50人に1 人くらいと推計でき 人で、三条市

いたい。 A 見守りの中で個々の状況把握を行 日々行われているケ ースワー クや

手を挙げられない引きこもりの方 への支援をどう考えるか。

なり、世帯支援のさらなる充実を図る 多機関協働による支援チー 月から新たに引きこもり分野を加え、 こととしている。 重層的な支援体制に、令和6年 現在6つの分野で構成されている ムが中心と

(一時貯水槽)のかさ上げについて曲渕二丁目ポンプ場のピット

が工事をしてくれたが、実際には堤防 再度のかさ上げはできないか。 が安心して過ごせるよう速やかに着手 より数センチしか上がっていないので、 してほしい旨の質問をし、早速建設課 ポンプ場の増強について、地域住民 令和5年9月議会で、曲渕二丁目

に取り組んでいる。 に対応すべく、現在、雨水計画の見直し が、近年の宅地化などの状況変化 再度のかさ上げ工事の予定はない



岡田 竜 議員の質問

定について都市計画マスタープランの策

市マス」)とは何か。

ている。

Q 年としているので、このたび次期計 現行プランは目標年次を2024

(25M)

表する予定である。 3カ年計画で実施し、令和7年度に公 計人口を踏まえた都市の姿を定める。 画として20年後、つまりその時点の推

現行プランの評価は。

AQ 人口動態などの社会条件や経済状

都市計画法第18条の2で定められ

で策定し直すのか。

曲渕二丁目ポンプ場

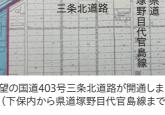
指示したのか このたびの都市マス策定に当 り、市長は担当部署にどのように

指示した。 統廃合などを踏まえ検討していくよう 幹病院へのアクセス道路の整備、公園の 新保裏館線北工区、済生会新潟県央基 きものとも考えている。都市計画道路 るが、一方で変化に応じて検討す 一定の継続性、安定性が求められ \"

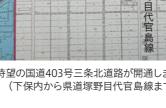
立地適正化計画改定業務とは。 立地適正化計画改定業務について

Q

証することに加え、防災指針作成のたは、都市マスの策定業務に伴い検 めの災害リスク分析と課題の整理をす けて改正する。 る。防災指針は令和7年度の公表に向



(26M)国道403号



三条雨水ポンプ場

待望の国道403号三条北道路が開通しました (下保内から県道塚野目代官島線まで)

インターネットで市議会の模様を配信しています。

族農業も担い手に位置付けるべきだ。 地域計画には大規模農業だけでなく家 Q

れ、昨年4月1日から施行された。 農業経営基盤強化促進法が改正さ

市長は、この4年間を振り返って

この秋に任期満了を迎える。滝沢

市長の政治姿勢について

ô

強化に力を入れるべきであり、道づくり

り組んでいくことが大事だと思う。 がまちづくりと連携するような形で取

それ以上の意味はない。

備が進んだ。次は道路ネットワ

クの

A 三条市立大学、図書館と建物の整

これまで三条市は、体育文化会館、

いかなる感想を持っているか伺いたい。

大綱質疑の中で2期目に対する考え

われ、「しかるべきときに」と答弁。

農業施策について

スマホかタブレットで スキャン!



13

12

況の変化から当初の計画通りに進んで

いないものもある